

平成 30 年度「油等汚染事故対策水鳥救護研修」実施案内

目的：油等汚染事故発生時に、野生鳥獣保護の観点から迅速かつ的確に対応できるよう、油等に汚染された水鳥の救護等に関する共通認識と技術を習得することを目的とする。

日程：第 1 回：現場救護リーダー向け 平成 30 年 9 月 18 日（火）、19 日（水）
第 2 回：現場救護リーダー向け 平成 30 年 10 月 25 日（木）、26 日（金）
第 3 回：鳥獣保護行政担当者向け 平成 31 年 1 月 17 日（木）、18 日（金）
現地研修：開催地は愛知県 平成 30 年 12 月 12 日（水）

*現地研修には実習がございません。

現地研修の案内および募集は別途掲載します。

内容：以下のような事項に基づき、講義および実習形式で研修を行う。

- ① 油等汚染事故における行政の役割対応
- ② 油等流出事故の基礎知識
- ③ 日本の油等流出事故時の情報体制
- ④ 水鳥の生態
- ⑤ 油汚染鳥の保護法・治療法・洗浄法
- ⑥ その他

*鳥獣保護行政担当者向けと現場救護リーダー向けで内容が若干異なります。

会場：環境省 水鳥救護研修センター研修室

〒191-0041 東京都日野市南平 2-35-2 TEL 042-599-5050 FAX 042-599-5051

HP <http://www.env.go.jp/nature/choju/effort/oiled-wb/>

愛知県 名古屋市獣医師会館

〒460-0700 名古屋市中区大須 4-12-21

対象：国・地方自治体の鳥獣行政等職員、鳥獣保護センター等職員、獣医師、鳥獣保護員、動物園・水族館職員、水鳥救護に携わる関係者等

定員：1 回あたり 30 名（先着順）

*申し込みは各開催日の 2 週間前まで。定員になり次第締め切り。

参加費：無料（参加のための交通費、宿泊費等は自己負担）

申込用紙：別紙

申込先：環境省 水鳥救護研修センター

〒191-0041 東京都日野市南平 2-35-2 TEL 042-599-5050 FAX 042-599-5051

主催：環境省

請負：特定非営利活動法人 野生動物救護獣医師協会（WRV）

(別紙)

平成30年度 油等汚染事故対策水鳥救護研修 参加申込書

環境省水鳥救護研修センター

下記のとおり、第 回(月開催)油等汚染事故対策水鳥救護研修に
参加を希望いたします。

所属機関・団体名	
住所 (案内送付先)	〒 -
電話	
FAX	
(フリガナ) 参加者氏名
役職	
E-mail	

環境省水鳥救護研修センター
申込FAX番号 042-599-5051
TEL番号 042-599-5050

(参考)

平成30年度油等汚染事故対策水鳥救護研修 講義内容

講義内容は鳥獣保護行政担当者向けと現場救護リーダー向けで若干異なります。

	講義名	内容	鳥獣保護 行政 担当者向	現場救護 リーダー向 け
1.	国の油等汚染事故対応	油流出事故における法体制・事前準備と緊急時対応、NPOやボランティアとの協働及びその養成	○	
2.	油等流出事故の基礎知識	油等流出事故とは何か、なぜ起きるのか、流出油の性状と経時変化、事故への対応と流出油の防除法	○	○
3.	都道府県の油等汚染事故対応	防災ガイドラインやマニュアルへの油等汚染事故対応の明記、事前準備、油汚染事故時の各種対応、体制づくり、事後処理、報告	○	○
4.	日本の油等流出事故に向けた情報体制	情報収集、連携と体制づくり	○	
5.	水鳥の生態	水鳥の種類、生体、生息状況、被害把握等、影響調査の意義	○	
6.	油汚染鳥の保護法	保護から放鳥まで、汚染鳥の状況、優先順位、収容中の飼育管理、傷病鳥の診療	○	○
	油汚染鳥の治療法		○	○
	油汚染事故事例		○	
7.	洗浄実習	保定、カルテ記入、一般検査、強制給餌、洗浄と乾燥	○(90分)	○(120分)
		プールの設置、採血、血液検査、油と羽毛について		○(50分)

大きな変更はありませんが、タイムスケジュールは一部変更になる可能性があります。

タイムスケジュール

<第1回 現場救護リーダー向け>

<9月18日(火)>

12:30~12:40	開会あいさつ (10分)	環境省自然環境局鳥獣保護管理室 NPO 法人野生動物救護獣医師協会
12:40~13:40	講義：都道府県の油等汚染事故対応 (60分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
13:50~16:50	講義：油等流出事故の基礎知識 (180分/休憩10分)	一般財団法人海上災害防止センター
17:00~17:40	実習：プールの設置・解体 (40分)	
	参加者交流 (無料：参加自由)	

<9月19日(水)>

10:20~10:40	実習：重油の実験 (20分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
10:50~12:30	講義：油汚染鳥の保護・治療・リハビリ (100分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
12:30~13:30	昼食 (60分)	
13:30~15:30	実習：油汚染鳥の検査・洗浄法 (120分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
	(各班に分かれて実施)	
15:40~16:10	アンケート記入、質疑応答 (30分)	
16:10~16:20	閉会式：修了証書授与、閉会あいさつ (10分)	環境省自然環境局鳥獣保護管理室 NPO 法人野生動物救護獣医師協会

タイムスケジュール

<第2回 現場救護リーダー向け>

<10月25日(木)>

12:30~12:40	開会あいさつ (10分)	環境省自然環境局鳥獣保護管理室 NPO 法人野生動物救護獣医師協会
12:40~13:40	講義：都道府県の油等汚染事故対応 (60分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
13:50~16:50	講義：油等流出事故の基礎知識 (180分/休憩10分)	一般財団法人海上災害防止センター
17:00~17:40	参加者交流 (40分)	(無料：参加自由)

<10月26日(金)>

10:20~10:40	実習：重油の実験 (20分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
10:50~12:30	講義：油汚染鳥の保護・治療・リハビリ (100分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会
12:30~13:30	昼食 (60分)	
13:30~15:30	実習：油汚染鳥の検査・洗浄法 (120分)	NPO 法人野生動物救護獣医師協会 (各班に分かれて実施)
15:40~16:10	アンケート記入、質疑応答 (30分)	
16:10~16:20	閉会式：修了証書授与、閉会あいさつ (10分)	環境省自然環境局鳥獣保護管理室 NPO 法人野生動物救護獣医師協会

タイムスケジュール

<第3回 鳥獣保護行政担当者向け>

<1月17日(木)>

- 12:30～12:40 開会あいさつ 環境省自然環境局鳥獣保護管理室
(10分) NPO 法人野生動物救護獣医師協会
- 12:40～13:10 講義：国の油等汚染事故対応 環境省自然環境局鳥獣保護管理室
(30分)
- 13:20～14:10 講義：日本の油等流出事故に向けた情報体制 日本環境災害情報センター
(50分)
- 14:20～16:40 講義：油等流出事故の基礎知識 一般財団法人海上災害防止センター
(140分/休憩10分)
- 16:50～17:30 参加者交流会
(40分) (無料：参加自由)

<1月18日(金)>

- 10:00～10:40 講義：水鳥の生態 公益財団法人日本野鳥の会
(40分)
- 10:50～11:50 講義：都道府県の油等汚染事故対応 NPO 法人野生動物救護獣医師協会
(60分)
- 12:00～12:40 講義：油汚染鳥の救護法と救護事例 NPO 法人野生動物救護獣医師協会
(40分)
- 12:40～13:40 昼食
(60分)
- 13:40～15:10 実習：油汚染鳥の洗浄法 NPO 法人野生動物救護獣医師協会
(90分) (各班に分かれて実施)
- 15:20～15:50 アンケート記入、質疑応答
(30分)
- 15:50～16:00 閉会式：修了証書授与、あいさつ 環境省自然環境局鳥獣保護管理室
(10分) NPO 法人野生動物救護獣医師協会

平成 30 年度環境省請負業務
油等汚染事故対策水鳥救護研修（現地研修）

タイムスケジュール

開催日：2018 年 12 月 12 日（水）

場 所：愛知県 名古屋市獣医師会館

〒460-0700 愛知県名古屋市中区大須 4-12-21

主 催：環境省

請 負：NPO 法人野生動物救護獣医師協会

9:30～10:00 受付

10:00～10:30 開会あいさつ

環境省地方環境事務所

NPO 法人野生動物救護獣医師協会

10:30～12:30 講義：油等流出事故の基礎知識
（120 分 うち休憩 10 分）

一般財団法人海上災害防止センター

12:30～13:30 昼食
（60 分）

13:30～14:30 講義：水鳥の生態
（60 分）

名城大学農学部生物環境科学科

14:40～15:40 講義：事前準備と事故対応
（60 分）

NPO 法人野生動物救護獣医師協会

15:50～17:10 講義：油等汚染鳥救護法
（80 分）（ビデオ上映 20 分）

NPO 法人野生動物救護獣医師協会

17:20～18:10 意見交換・質疑応答
（50 分）

NPO 法人野生動物救護獣医師協会

18:10 閉会